

VI 税制・税務一般

1 市税一覧表（令和6年度）

[illegible]

区分 税目		納税義務者・課税客体	課 税 標 準 ・ 税 率		徴収方法	納 期
市 民 税	法 人 市 民 税	(3) ア 市内に事務所又は事業所を有する法人 イ 市内に収益事業を行う事務所又は事業所を有する準法人又は公益法人等	(均等割)		各事業年度終了の日の翌日から 2 月以内（法人税の確定申告書の提出期限の延長の特例を適用されるものはさらに延長、中間申告の場合は事業年度開始の日以後 6 月を経過した日から 2 月以内）に申告納付。 ただし、グループ通算子法人の場合、中間申告の納付期限等が異なる場合がある。 なお、均等割申告を行う公益法人等については 4 月 30 日までに申告納付。	
			資 本 金 等 の 額	区内の従業員数		税 率
①資本金等の額を有しない法人		50,000 円				
②1,000 万円以下である法人	50 人以下	50,000 円				
	50 人超	120,000 円				
③1,000 万円を超え、1 億円以下である法人	50 人以下	130,000 円				
	50 人超	150,000 円				
④1 億円を超え、10 億円以下である法人	50 人以下	160,000 円				
	50 人超	400,000 円				
⑤10 億円を超え、50 億円以下である法人	50 人以下	410,000 円				
	50 人超	1,750,000 円				
⑥50 億円を超える法人	50 人以下	410,000 円				
	50 人超	3,000,000 円				
(注) 1 資本金等の額とは、資本金の額又は出資金の額と資本準備金などの所定の金額との合計額（保険業法に規定する相互会社にあつては純資産額）をいう。 平成 27 年 4 月 1 日以後に開始する事業年度から、均等割の税率区分の基準となる資本金等の額は次の①と②を比較し、大きい方の額をいう。 ① 法人税法上の資本金等の額－無償減資等による欠損てん補額＋無償増資額 ② 「資本金＋資本準備金」又は「出資金の額」 2 法人課税信託の受託者については、「資本金等の額」を「固有法人の資本金等の額」と読み替える。 (法人税割) 法人税額の 8.2％（平成 26 年 9 月 30 日以前に開始した事業年度分については 14.5％。平成 26 年 10 月 1 日以降令和元年 9 月 30 日以前に開始した事業年度分については 11.9％）。ただし、以下の法人は 6.0％（平成 26 年 9 月 30 日以前に開始した事業年度分については 12.3％。平成 26 年 10 月 1 日以降令和元年 9 月 30 日以前に開始した事業年度分については 9.7％）の税率を適用する。 ①資本金等の額が 3 億円（平成 13 年 3 月 31 日以前に終了した事業年度分については 1 億円）以下で、課税標準となる法人税額年 1,600 万円以下の法人 ②資本金の額若しくは出資金の額を有しない法人（保険業法に規定する相互会社を除く）又は準法人で、課税標準となる法人税額年 1,600 万円以下のもの ③中小企業団体の組織に関する法律第 3 条に掲げる法人						

市 民 市 民 税	法 人 税	(4)		(均等割)			各事業年度終了の日の翌日から 2 月以内（法人税の確定申告書の提出期限の延長の特例を適用されるものはさらに延長、中間申告の場合は事業年度開始の日以後 6 月を経過した日から 2 月以内）に申告納付。 ただし、グループ通算子法人の場合、中間申告の納付期限等が異なる場合がある。 なお、均等割申告を行う公益法人等については 4 月 30 日までに申告納付。																										
		ア 市内に寮等を有する法人、準法人又は公益法人等でその市内に事務所又は事業所を有しないもの イ 市内に事務所又は事業所を有する収益事業を行わない公益法人等		<table><tr><th>資 本 金 等 の 額</th><th>区内の従業員数</th><th>税 率</th></tr><tr><td>①資本金等の額を有しない法人</td><td></td><td>50,000 円</td></tr><tr><td rowspan="2">②1,000 万円以下である法人</td><td>50 人以下</td><td>50,000 円</td></tr><tr><td>50 人超</td><td>120,000 円</td></tr><tr><td rowspan="2">③1,000 万円を超え、1 億円以下である法人</td><td>50 人以下</td><td>130,000 円</td></tr><tr><td>50 人超</td><td>150,000 円</td></tr><tr><td rowspan="2">④1 億円を超え、10 億円以下である法人</td><td>50 人以下</td><td>160,000 円</td></tr><tr><td>50 人超</td><td>400,000 円</td></tr><tr><td rowspan="2">⑤10 億円を超え、50 億円以下である法人</td><td>50 人以下</td><td>410,000 円</td></tr><tr><td>50 人超</td><td>1,750,000 円</td></tr><tr><td rowspan="2">⑥50 億円を超える法人</td><td>50 人以下</td><td>410,000 円</td></tr><tr><td>50 人超</td><td>3,000,000 円</td></tr></table> (注) 1 資本金等の額とは、資本金の額又は出資金の額と資本準備金などの所定の金額との合計額（保険業法に規定する相互会社にあつては純資産額）をいう。 平成 27 年 4 月 1 日以後に開始する事業年度から、均等割の税率区分の基準となる資本金等の額は次の①と②を比較し、大きい方の額をいう。 ① 法人税法上の資本金等の額－無償減資等による欠損てん補額＋無償増資額 ② 「資本金＋資本準備金」又は「出資金の額」 2 法人課税信託の受託者については、「資本金等の額」を「固有法人の資本金等の額」と読み替える。	資 本 金 等 の 額	区内の従業員数		税 率	①資本金等の額を有しない法人		50,000 円	②1,000 万円以下である法人	50 人以下	50,000 円	50 人超	120,000 円	③1,000 万円を超え、1 億円以下である法人	50 人以下	130,000 円	50 人超	150,000 円	④1 億円を超え、10 億円以下である法人	50 人以下	160,000 円	50 人超	400,000 円	⑤10 億円を超え、50 億円以下である法人	50 人以下	410,000 円	50 人超	1,750,000 円	⑥50 億円を超える法人	50 人以下
資 本 金 等 の 額	区内の従業員数	税 率																															
①資本金等の額を有しない法人		50,000 円																															
②1,000 万円以下である法人	50 人以下	50,000 円																															
	50 人超	120,000 円																															
③1,000 万円を超え、1 億円以下である法人	50 人以下	130,000 円																															
	50 人超	150,000 円																															
④1 億円を超え、10 億円以下である法人	50 人以下	160,000 円																															
	50 人超	400,000 円																															
⑤10 億円を超え、50 億円以下である法人	50 人以下	410,000 円																															
	50 人超	1,750,000 円																															
⑥50 億円を超える法人	50 人以下	410,000 円																															
	50 人超	3,000,000 円																															
税 税	民 税	(5)		(法人税割)																													
		ア (3) のア、イ又は (4) のイのうち、法人課税信託の引受けを行うことにより法人税を課されるもの イ 法人課税信託の引受けを行うことにより法人税を課される個人で、区内に事務所又は事業所を有するもの		法人課税信託に係る法人税額の 8.2%（平成 26 年 9 月 30 日以前に開始した事業年度分については 14.5%。平成 26 年 10 月 1 日以降令和元年 9 月 30 日以前に開始した事業年度分については 11.9%）																													
固定資産税	所有者	土地 家屋 償却資産	固定資産課税台帳に登録された価格（土地については、負担調整措置等に基づいて計算された額）の 1.4%			普通徴収	1 期 4 月 2 期 7 月 3 期 12 月 4 期 翌年 2 月																										

税目	区分	納税義務者・課税客体	課税標準・税率	徴収方法	納期
軽自動車税（種別割）	所有者（又は使用者）	(1) 原動機付自転車 ア 総排気量が50cc以下のもの又は定格出力が0.6kw以下のもの（オに掲げるものを除く。） イ 定格出力0.6kw以下、長さ190cm以下、幅60cm以下、かつ最高速度20km/h以下のもの ウ 2輪のもので、総排気量が50ccを超え、90cc以下のもの又は定格出力が0.6kwを超え0.8kw以下のもの エ 2輪のもので、総排気量が90ccを超えるもの又は定格出力が0.8kwを超えるもの オ 3輪以上のもので総排気量が20ccを超えるもの又は定格出力が0.25kwを超えるもの	1台について 年 額 2,000 円 年 額 2,000 円 年 額 2,000 円 年 額 2,400 円 年 額 3,700 円	普通徴収	5月
		(2) 小型特殊自動車 ア 農耕作業用のもの イ その他 （ア）2輪のもの（側車付のものを含む。） （イ）3輪のもの （ウ）4輪以上のもの 乗用のもの 自家用 貨物用のもの 自家用	1台について 年 額 2,400 円 年 額 3,600 円 年 額 3,900 円 年 額 10,800 円 年 額 5,000 円		
		(3) 軽自動車 ア 雪上車 イ その他 （ア）2輪のもの（側車付のものを含む。）で総排気量250cc以下 （イ）3輪のもの （ウ）4輪以上のもの 乗用のもの 営業用	1台について 年 額 3,600 円 年 額 3,600 円 年 額 3,100 円 ※1 3,900 円 ※2 4,600 円 ※3 1,000 円 ※4 2,000 円 ※4 3,000 円 ※4 年 額 5,500 円 ※1 6,900 円 ※2 8,200 円 ※3 1,800 円 ※4 3,500 円 ※4 5,200 円 ※4		

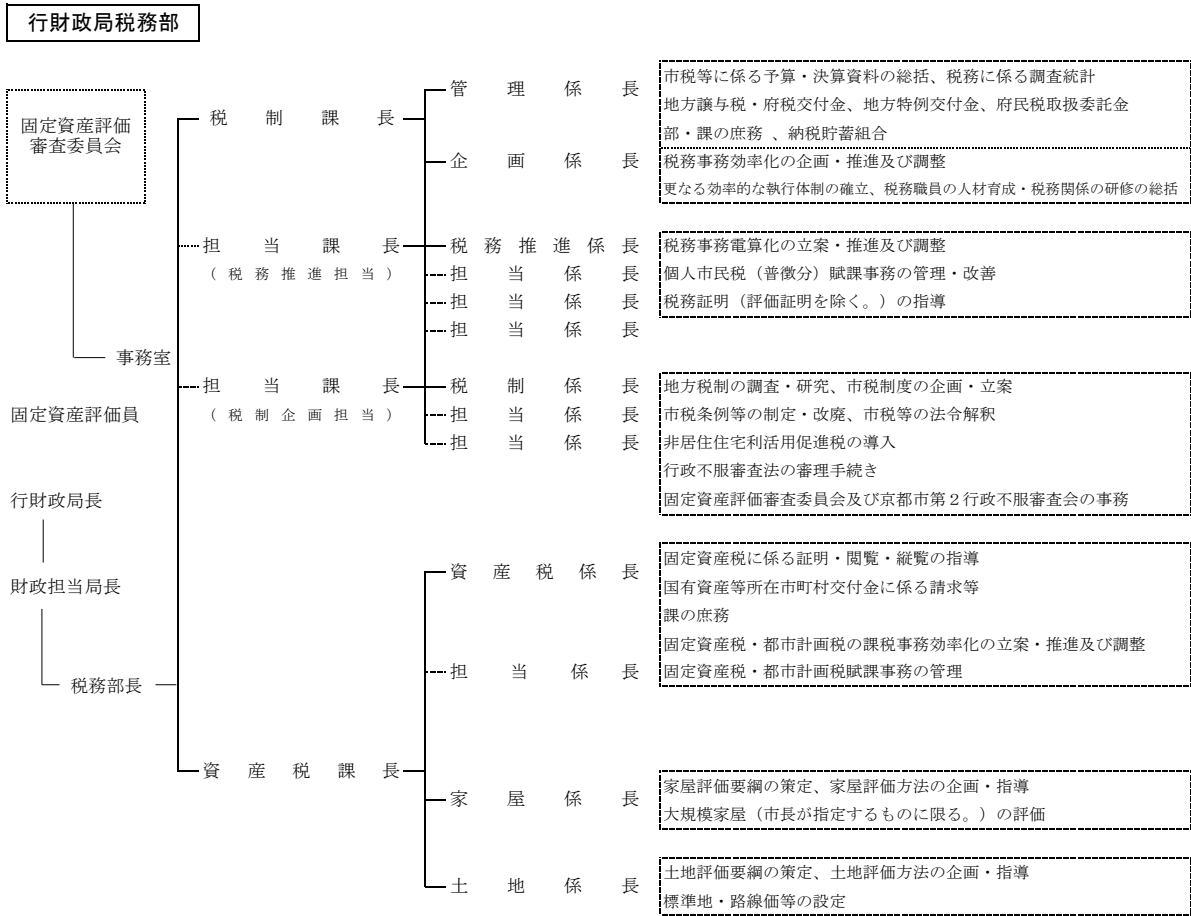
		自家用 年額7,200円※1 10,800円※2 12,900円※3 2,700円※4 貨物用のもの 営業用 年額3,000円※1 3,800円※2 4,500円※3 1,000円※4 自家用 年額4,000円※1 5,000円※2 6,000円※3 1,300円※4 ※1 平成27年3月31日以前の新規検査分 ※2 平成27年4月1日以降の新規検査分 ※3 新規検査から13年を経過 ※4 グリーン化特例（軽課）により令和5年4月1日から令和6年3月31日までに新規検査を受けた一定の環境性能を有する軽自動車。燃費性能に応じて令和6年度分のみ適用される。（別表参照。） (別表) <table><tr><th colspan="2" rowspan="3">車種区分</th><th colspan="3">税率</th></tr><tr><th rowspan="2">電気・天然ガス※1</th><th colspan="2">ガソリン・ハイブリッド※2</th></tr><tr><th>基準1※3</th><th>基準2※4</th></tr><tr><td colspan="2">三輪</td><td>1,000円</td><td>2,000円</td><td>3,000円</td></tr><tr><td rowspan="4">四輪以上</td><td>乗用自家用</td><td>2,700円</td><td></td><td></td></tr><tr><td>乗用営業用</td><td>1,800円</td><td>3,500円</td><td>5,200円</td></tr><tr><td>貨物自家用</td><td>1,300円</td><td></td><td></td></tr><tr><td>貨物営業用</td><td>1,000円</td><td></td><td></td></tr></table> ※1 平成21年排出ガス規制+10%NOx 低減達成車又は平成30年排出ガス規制適合車であること ※2 ガソリンを内燃機関の燃料とするもので、平成17年排出ガス基準75%低減達成車（★★★★）又は平成30年排出ガス基準50%低減達成車 ※3 乗用営業用：令和2年度燃費基準達成かつ令和12年度燃費基準90%達成車であること ※4 乗用営業用：令和2年度燃費基準達成かつ令和12年度燃費基準70%達成車であること (注) 各燃費基準の達成状況は、自動車検査証の備考欄に記載	車種区分		税率			電気・天然ガス※1	ガソリン・ハイブリッド※2		基準1※3	基準2※4	三輪		1,000円	2,000円	3,000円	四輪以上	乗用自家用	2,700円			乗用営業用	1,800円	3,500円	5,200円	貨物自家用	1,300円			貨物営業用	1,000円				
車種区分		税率																																		
		電気・天然ガス※1			ガソリン・ハイブリッド※2																															
			基準1※3	基準2※4																																
三輪		1,000円	2,000円	3,000円																																
四輪以上	乗用自家用	2,700円																																		
	乗用営業用	1,800円	3,500円	5,200円																																
	貨物自家用	1,300円																																		
	貨物営業用	1,000円																																		
(4) 2輪の小型自動車 (総排気量250cc超)		1台について 年額6,000円																																		

区分 税目		納税義務者・課税客体	課税標準・税率	徴収方法	納期
軽自動車税（環境性能割）	取得者	(1) 軽自動車（電気自動車、天然ガス車） 自家用 営業用	非課税 非課税	申告納付	(1) 車両番号の指定を受ける軽自動車…その指定のとき (2) 自動車検査証の記入を受けるべき軽自動車…その記入を受けるべき事由のあった日から15日以内 (3) その他の軽自動車…軽自動車の取得の日から15日以内
		(2) 軽自動車（ガソリンハイブリッド乗用車、ガソリン乗用車、LPGハイブリッド乗用車、LPG乗用車） ア 平成30年排出ガス基準50%低減達成又は平成17年排出ガス基準75%低減達成かつ令和12年度燃費基準80%（注）達成かつ令和2年度燃費基準達成	(注) 令和5年4月1日～令和5年12月31日の期間中に車両を取得した場合は左記下線部分は令和12年度燃費基準75%達成		
		自家用 営業用	非課税 非課税		
		イ 平成30年排出ガス基準50%低減達成又は平成17年排出ガス基準75%低減達成かつ令和12年度燃費基準70%（注）達成かつ令和2年度燃費基準達成	(注) 令和5年4月1日～令和5年12月31日の期間中に車両を取得した場合は左記下線部分は令和12年度燃費基準60%達成		
		自家用 営業用	1% 0.5%		
		ウ 平成30年排出ガス基準50%低減達成又は平成17年排出ガス基準75%低減達成かつ令和12年度燃費基準60%（注）達成かつ令和2年度燃費基準達成	(注) 令和5年4月1日～令和5年12月31日の期間中に車両を取得した場合は左記下線部分は令和12年度燃費基準55%達成		
		自家用 営業用	2% 1%		
		エ 上記以外 自家用 営業用	2% 2%		

		(3) 軽自動車（ガソリンハイブリッドトラック、ガソリントラック（2.5t以下） ア 平成30年排出ガス基準50%低減達成又は平成17年排出ガス基準75%低減達成かつ令和4年度燃費基準+5%達成（注） 自家用 営業用 イ 平成30年排出ガス基準50%低減達成又は平成17年排出ガス基準75%低減達成かつ令和4年度燃費基準達成（注） 自家用 営業用 ウ 平成30年排出ガス基準50%低減達成又は平成17年排出ガス基準75%低減達成かつ令和4年度燃費基準95%達成（注） 自家用 営業用 エ 上記以外 自家用 営業用	（注）令和5年4月1日～令和5年12月31日の期間中に車両を取得した場合は左記下線部分は平成27年度燃費基準+25%達成 非課税 非課税 （注）令和5年4月1日～令和5年12月31日の期間中に車両を取得した場合は左記下線部分は平成27年度燃費基準+20%達成 1% 0.5% （注）令和5年4月1日～令和5年12月31日の期間中に車両を取得した場合は左記下線部分は平成27年度燃費基準+15%達成 2% 1% 2% 2%		
市 た ば こ 税	卸売販売業者等 製造たばこの製造者	小売販売業者に売り渡した製造たばこ等	1,000本につき6,552円	申告納付 又は 普通徴収	毎月分を翌月末日まで 毎月分を翌月15日から末日まで

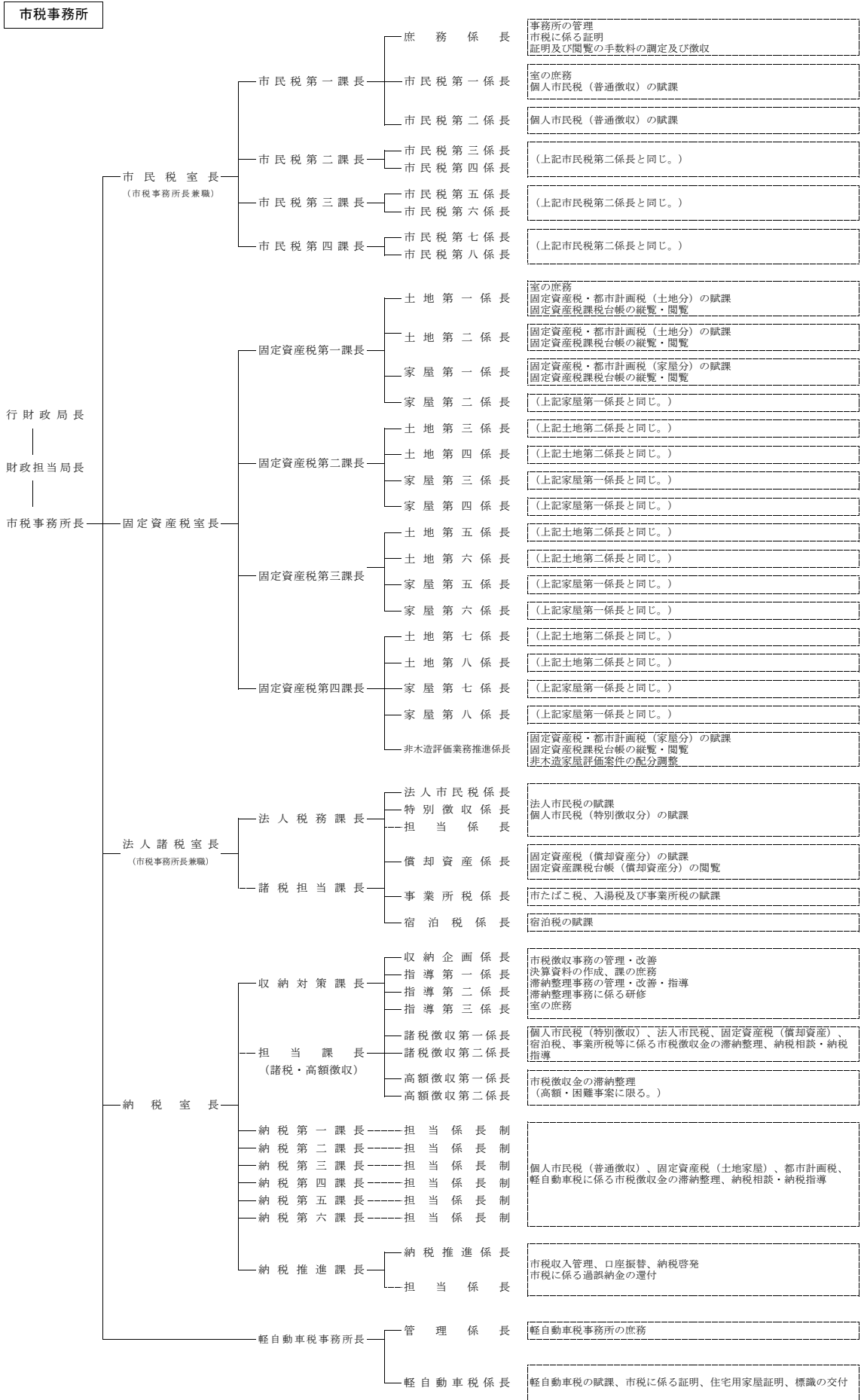
区分 税目		納税義務者・課税客体	課 税 標 準 ・ 税 率	徴収方法	納 期							
入 湯 税		鉱泉浴場（温泉施設）の入湯客	(1) 宿泊客 1人1泊につき150円 (2) 日帰り客 1人1日につき100円 ※ 課税免除 ①12歳に達する日以降の最初の3月31日までの間にある者 ②共同浴場又は「銭湯（公衆浴場法に規定する公衆浴場）」の入湯者 ③入湯料金が1,500円（消費税額及び地方消費税額に相当する額を除く。）以下である施設において日帰りで入湯する者 ④学校（大学を除く。）の生徒等で、修学旅行その他学校行事に参加している者及びその引率者 ⑤医療提供施設において入湯する者	特別徴収	特別徴収義務者（鉱泉浴場を運営されている方）は、入湯客から入湯税を徴収し、毎月末日までに前月分を納入する。							
	事業所税	事務所又は事業所において法人又は個人が行う事業	(1) 事業所用家屋の床面積1㎡について600円 ※ 免税点1,000㎡以下 (2) 従業者給与総額の0.25% ※ 免税点100人以下	申告納付	法人は事業年度終了の日から2月以内 個人は翌年の3月15日まで							
	都市計画税	所有者 都市計画法に定める市街化区域に所在する土地及び家屋	固定資産課税台帳に登録された価格（土地については、負担調整措置等に基づいて計算された額）の0.3%	普通徴収	第1期 4月 第2期 7月 第3期 12月 第4期 翌年2月							
	宿泊税	宿泊施設の宿泊客	<table><tr><th>宿泊料金（税抜き）</th><th>税額(1人1泊につき)</th></tr><tr><td>20,000円未満</td><td>200円</td></tr><tr><td>20,000円以上50,000円未満</td><td>500円</td></tr><tr><td>50,000円以上</td><td>1,000円</td></tr></table> ※ 課税免除 ①学校教育法第1条に規定する学校(大学を除く。)の児童、生徒又は学生で、当該学校が主催する修学旅行その他学校行事に参加しているもの ②次に掲げる施設の満3歳以上の幼児で、当該施設が主催する行事(当該施設全体又は3月31日における年齢で区分した集団ごとで実施されるものに限る。)に参加しているもの ア 児童福祉法第39条第1項に規定する保育所 イ 就学前の子どもに関する教育、保育等の総合的な提供の推進に関する法律第2条第7項に規定する幼保連携型認定こども園 ウ 児童福祉法第6条の3第9項に規定する家庭的保育事業、同条第10項に規定する小規模保育事業又は同条第12項に規定する事業所内保育事業を行う施設 ③前2号に規定する学校行事又は行事の引率者	宿泊料金（税抜き）	税額(1人1泊につき)	20,000円未満	200円	20,000円以上50,000円未満	500円	50,000円以上	1,000円	特別徴収
宿泊料金（税抜き）	税額(1人1泊につき)											
20,000円未満	200円											
20,000円以上50,000円未満	500円											
50,000円以上	1,000円											

2 税務機構及び事務分掌（令和7年4月1日現在）



1部2課（部長級1、課長級4、係長級13）

（注）表中 は主な事務である。



3 税務職員数

(1) 職員数の推移（各年度とも5月1日）

(単位：人)

区分 \ 年度	28年度	29年度	30年度	(令和) 01年度	02年度
行財政局	64 (2)	64 (2)	72 (2)	73 (2)	63 (1)
行財政局 市税事務所	557 (51)	536 (54)	529 (54)	528 (53)	489 (49)
計	621 (53)	600 (56)	601 (56)	601 (55)	552 (50)

(単位：人)

区分 \ 年度	03年度	04年度	05年度	06年度	07年度
行財政局 税務部	64 (1)	63 (1)	64 (1)	64 (2)	53
行財政局 市税事務所	489 (51)	486 (56)	476 (56)	479 (44)	482 (42)
計	553 (52)	549 (57)	540 (57)	543 (46)	535 (42)

(注) () 内は再任用職員数(内数)である。ただし、元年度までは非常勤嘱託員、2年度から4年度は会計年度任用職員1名を含む。

(2) 職員数の明細（令和7年5月1日現在）

ア 行財政局 税務部

(単位：人)

所属	担当	事務職員	係長職	課長職	部長職	計	合計
税制課	管理担当 企画担当	5	2	1	1	9	34
	税制担当	7	3	1		11	
	税務推進担当	9	4	1		14	
資産税課	資産税担当 効率化担当	6	2	1		9	19
	家屋担当	3	1			4	
	土地担当	5	1			6	
合計		35	13	4	1	53	53

(注) 税務部長は税制課管理担当に含んでいる。

イ 市税事務所

(単位：人)

所属	担当	事務職員	係長職	課長職	部長職	計	合計
市民税室	市民税第一担当	24 (2)	3	1	1	29 (2)	109 (5)
	市民税第二担当	26 (1)	2	1		29 (1)	
	市民税第三担当	22 (1)	2	1		25 (1)	
	市民税第四担当	23 (1)	2	1		26 (1)	
固定資産税室	固定資産税第一担当	26 (3)	4	1	1	32 (3)	122 (13)
	固定資産税第二担当	25 (2)	4	1		30 (2)	
	固定資産税第三担当	20 (4)	4			24 (4)	
	固定資産税第四担当	30 (4)	5	1		36 (4)	
法人諸税室		42 (1)	5	2		49 (1)	49 (1)
納税室	収納対策担当	20 (2)	8	2	1	31 (2)	189 (21)
	納税第一担当	19 (3)	5	1		25 (3)	
	納税第二担当	18 (2)	5	1		24 (2)	
	納税第三担当	19 (5)	5 (1)	1		25 (6)	
	納税第四担当	16 (1)	5	1		22 (1)	
	納税第五担当	16 (4)	5	1		22 (4)	
	納税第六担当	13 (2)	4	1		18 (2)	
	納税推進担当	19 (1)	2	1		22 (1)	
軽自動車税事務所		10 (2)	2	1		13 (2)	13 (2)
合計		388 (41)	72 (1)	19	3	482 (42)	482 (42)

(注) 市税事務所長は市民税第一担当に、固定資産税室長は固定資産税第一担当に、納税室長は収納対策担当に含んでいる。

(注) 事務職員及び係長職のうち () 内は再任用職員数(内数)である。

4 徴 税 費

(1) 令和6年度決算額及び令和7年度予算額

(単位：千円)

区 分			6年度決算額	7年度当初予算額
(A)徴収費計 (a + b)			5,981,836	6,856,127
人件費	基 本 給		2,549,068	2,370,189
	諸 手 当		1,151,877	1,117,826
	そ の 他		673,584	634,758
	人 件 費 計 (a)		4,374,529	4,122,773
物件費	ア 需用費	旅 費	2,376	5,434
		賃 金		
		そ の 他	1,604,931	2,727,920
		計	1,607,307	2,733,354
	イ 報 奨 金 等	納期前納付報奨金	0	0
		納税奨励金	0	0
		計	0	0
	ウ	そ の 他	0	0
	物 件 費 計 (b)		1,607,307	2,733,354
(B) 市 税 収 入 額			324,261,648	336,086,000
徴 税 費 の 割 合	徴税費合計(A)／(B)			
	人 件 費 (a)／(B)		1.3%	1.2%
	物 件 費 (b)／(B)		0.5%	0.8%
税 務 関 係 職 員			550 人	542 人

- (注) 1 還付金、還付加算金を除く。
2 人件費、物件費及び税務関係職員数には情報化推進室関係分を含んでいる。
3 人件費及び情報化推進室関係経費は推計である。

(2) 徴税費等の推移

区 分		3年度決算	4年度決算	5年度決算	6年度決算
市 税 収 入 ①		千円 301,943,411	千円 311,852,055	千円 320,060,232	千円 324,261,648
個 人 府 民 税 収 入 ②		29,821,024	30,388,714	30,962,984	30,863,004
計 ③		331,764,435	342,240,769	351,023,216	355,124,652
徴 収 費 (推 計) ④		5,340,965	5,927,489	5,616,950	5,981,836
うち	人 件 費 ⑤	4,058,562	4,147,761	3,981,519	4,374,529
	物 件 費 ⑥	1,282,403	1,779,728	1,635,431	1,607,307
市 税 ・ 徴 収 割 合 ④/①		1.8%	1.9%	1.8%	1.8%
うち	人 件 費 ⑤/①	1.3%	1.3%	1.2%	1.3%
	物 件 費 ⑥/①	0.4%	0.6%	0.5%	0.5%
人 口 ⑦		(3.10.1) 人 1,453,956	(4.10.1) 人 1,448,964	(5.10.1) 人 1,443,486	(6.10.1) 人 1,437,377
世 帯 数 ⑧		世帯 731,571	世帯 739,344	世帯 745,630	世帯 752,362
人 口 1 人 当 り 徴 税 費 ④/⑦		円 3,673	円 4,091	円 3,891	円 4,162
1 世 帯 当 り 徴 税 費 ④/⑧		7,301	8,017	7,533	7,951
(参考) 人 口 1 人 当 り 市 税 収 入 ①/⑦		207,670	215,224	221,727	225,593
(参考) 1 世 帯 当 り 市 税 収 入 ①/⑧		412,733	421,796	429,248	430,992
税 関 係 職 員 数 (情報化推進室職員を含む) ⑨		(4.3末) 人 559	(5.3末) 人 554	(6.3末) 人 547	(7.3末) 人 550
職 員 1 人 当 り 徴 税 費 ④/⑨		千円 9,554	千円 10,699	千円 10,269	千円 10,876
うち	人 件 費 ⑤/⑨	7,260	7,487	7,279	7,954
	物 件 費 ⑥/⑨	2,294	3,213	2,990	2,922
市 税 調 定 件 数 ⑩		千件 4,549	千件 4,573	千件 4,591	千件 4,585
1 件 当 り 徴 税 費 ④/⑩		円 1,174	円 1,296	円 1,223	円 1,305
うち	人 件 費 ⑤/⑩	892	907	867	954
	物 件 費 ⑥/⑩	282	389	356	351
府 民 税 取 扱 委 託 金 ⑪		千円 2,026,872	千円 2,029,647	千円 2,000,621	千円 2,158,916
府 民 税 徴 収 費 割 合 ⑪/②		6.8%	6.7%	6.5%	7.0%
全 税 収 に 対 す る 府 民 税 の 割 合 ②/③		9.0%	8.9%	8.8%	8.7%

- (注) 1 還付金、還付加算金を除く。
2 人件費及び情報化推進室関係経費は推計である。

